

■ 2019 年度掲載一覧

出題について

講義受講後の課題

リハビリテーション学科（第1回 AO 入試）

リハビリテーション学科（第2回 AO 入試）

国語総合

国語総合の傾向

言語聴覚専攻科（一般入試第1回）

リハビリテーション学科（公募制推薦入試前期）

リハビリテーション学科（一般入試後期）

数 I・A

数 I・A の傾向

リハビリテーション学科（公募制推薦入試中期）

リハビリテーション学科（一般入試後期）

英 語

英語の傾向

リハビリテーション学科（一般入試前期）

リハビリテーション学科（一般入試中期）

生物基礎

生物基礎の傾向

リハビリテーション学科（一般入試前期）

リハビリテーション学科（一般入試後期）

小論文

小論文の傾向とポイント

言語聴覚専攻科

解答例集

■ リハビリテーション学科を受験する皆さまへ（2020 年度の募集要項を併せてご覧下さい。）

チャレンジ（特待生）入試の試験については、公募制推薦入試又は一般入試の国語総合と数学 I・A を参考にして下さい。

■ 言語聴覚専攻科を受験する皆さまへ（2020 年度の募集要項を併せてご覧下さい。）

国語総合の試験については、リハビリテーション学科の国語総合も参考にして準備して下さい。

■ 出題について

リハビリテーション学科 AO 入試

講義受講後の課題

講義を受講していただき、その理解度を記述や選択問題で問います。昨年度の講義課題は以下の通りです。

第1回 AO 入試課題

国際生活機能分類について

第2回 AO 入試課題

スポーツ傷害のリハビリテーション

国語総合

国語総合（古文・漢文を除く）の範囲で出題します。出題内容は、文明・文化論から言語論にいたるまで、現代社会と人々が直面している多岐にわたる諸問題をテーマにした論理性の高い評論、および比較的読みやすいエッセーです。センター試験と比べるとかなり取り組みやすい問題が出題されますので、落ち着いてじっくり解いて下さい。

数 I・A

数 I、数 A（場合の数と確率、図形の性質）の範囲で出題します。内容は各分野で学習する基本的なことが理解され、数学的な思考ができるかを見るための標準的な問題です。

英語

コミュニケーション英語 I、II 及び英語表現 I の範囲で出題します。内容は発音、語法、会話文、並べ換え作文、長文読解の問題で、いずれも高校の基礎学力があれば十分解答できる内容です。

生物基礎

生物の特徴・遺伝子・体内環境の維持・バイオーム・生態系から、かたよりなく出題されます。教科書をよく読んで、基本問題と標準問題を繰り返し練習しておけば得点できる内容です。

小論文（言語聴覚専攻科）

幅広いテーマで出題します。与えられたテーマに沿って自分の考えを明確にかつ論理的に 800 字以内で述べてください。